



2009年12月01日(火)

マーケット情報

ベトナム株:続伸

12月1日のベトナム株式市場は引き続き堅調。世界主要市場の上昇を好感、また年末配当・無償増資など期待で、金融と不動産中心に買われた。VN指数は+10.8ポイント(+2.14%)の514.92ポイントと3日連続上昇した。一方、売りが乏しく、出来高が前日比15%増の4329万株だったが、10月中旬の平均6000万程度と比べ、低い。ハノイ市場は+6.84ポイント(+4.23%)の168.69ポイント。個別では、2つ証取合わせて、値上がりした銘柄は383銘柄に対して、値下がりした銘柄がわずかに23銘柄。サイゴン証券(SSI)が+4.5%、サコムバンク(STB)が+4.72%など金融株が全面高。建設と不動産株も堅調。その他、建設資材、貿易関連銘柄も買われた。

トピックス

○11月外国人投資家取引トップランキング銘柄

中央銀行(SBV)が25日に通貨ドンに5.4%切り下げ同時に、変動幅を5.0%→3.0%とし、合わせると約3%程度のドン安としたにも関わらず、外国人投資家は買い越し。それ以前にも市場が500ポイントを割り込んだ後に買いが続いたこともある。市場全体では、外国人投資家は1兆2320億ドン買い越し、10月と比べ2倍の買い越しとなった。そのうち、エクシムバンク(EIB)の買い越し額は約1/3を占める。

HOSE: 買い越し、売り腰トップ10銘柄 (データ:HOSE)

買い越しトップ10銘柄			売り腰トップ10銘柄		
コード	株数(千)	金額(億ドン)	コード	株数(千)	金額(億ドン)
EIB	14,860	3,780	VIC	1,260	1,340
VNM	1,852	1,597	CII	1,557	1,032
PVD	1,371	1,223	SSI	1,096	980
KBC	1,610	1,089	LCG	814	728
NTL	672	980	PPC	2,677	659
FPT	1,212	971	ITC	737	652
NBB	1,272	890	SJS	233	479
PAC	581	676	VSH	1,131	469
HAG	792	606	PHR	992	404
CSM	632	576	ANV	1,711	360

○CII:増資計画一部変更

ホーチン市インフラ投資(CII)は増資計画を変更し、今度12月11日の臨時株主総会で再度決定することを明らかにした。11月19日、CIIは現在の5030億ドンから1兆1290億ドンへ増資する予定だったが、5030億ドンから1兆35億ドンへ増資することになる。具体的計画では、同社はまず、第1弾として、無償増資2対1比率で、2502万7000株を発行。権利落ち日は証券委員会の許可が降り次第なるべく早い時期となる。第2段は有償増資にて2502万7000株を新規発行。株主総会で①株主向けに発行 ②戦略パートナー向けに発行 のどちらかを決定するという。なお、本日、CII株価は+1.73%と2日続伸となった。

本日の注目発表

□カレンダー

権利落ち

- 12/2 NTL 普通配当3000ドン/株、支払予定日:12/29  
DBC 普通配当500ドン/株、支払予定日:01/28  
TMC 普通配当800ドン/株、支払予定日:12/25  
DQC 普通配当400ドン/株、支払予定日:12/21
- 12/3 PNJ 普通配当1000ドン/株支払予定日:12/21  
DRC 普通配当1500ドン/株、支払予定日:12/25
- 12/4 CLC 普通配当700ドン/株、支払予定日:12/25
- 12/7 LGL 普通配当600ドン/株、支払予定日:12/25  
BCI 普通配当1000ドン/株、支払予定日:12/25  
LAF 普通配当600ドン/株、支払予定日:12/28  
SAF 普通配当2000ドン/株支払予定日:12/28
- 12/8 PAC 無償増資4:1、発行予定日:09/12/28
- 12/8 KDC 無償増資10:4、発行予定日:09/12/20
- 12/9 ABT 無償増資20%、株式配当20%  
発行予定日:未定

上場

- 12/1 DVP(ディンブ港湾) HOSEに新規上場、上場株数:2000万、参考基準価格:4万1千ドン、初日:±20%
- 12/3 STB 1兆5845万2216株 追加上場(株配、有償)
- 12/11 TIE HOSEに新規上場、上場株数:956万、参考基準価格:3万4千ドン、初日:±20%
- 12/18 キンバックシティグループ(KBC)HOSEに鞍替え

□対VND為替レート

通貨	TTB	TTM	TTS	通貨	TTB	TTM	TTS
AUD	17,263	17,367	17,761	JPY	216	218	223
EUR	28,384	28,470	29,057	SGD	13,631	13,727	14,011
GBP	30,965	31,183	31,827	THB	563	563	592
HKD	2,431	2,448	2,499	USD	18,482	18,482	18,492

(出典:ベトナム銀行)

□内部者等株式買取・売却発表

- PET:11/24、23.35万自社株を買い入れた。
  - DHC:ベンチャー水産輸出入が18万3640株を買い入れ、保有比率を6.87%から8.72%に引き下げた。
  - FBT:ホー・ティエ・ガー氏は100万株を買い入れ、保有比率を6.67%とした。
  - ICG:役員が18万4600株を売却、保有株数を26万4465株に引き下げた。
  - KLS:経理部長が5万5600株を売却する予定。
- 上場企業関連ニュース
- DIG:ピンフォック省における194ヘクタール規模のレジデンスを12月17日に着工する予定。
  - MCG:2009年純利益は500億ドン見通し。2009年計画265億ドンを大幅上回る。
  - DBC:11/23に663万株を戦略パートナー向け個別新期発行した。この株数は譲渡制限条件付き株式であり、発行価格は3.4万ドン。

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

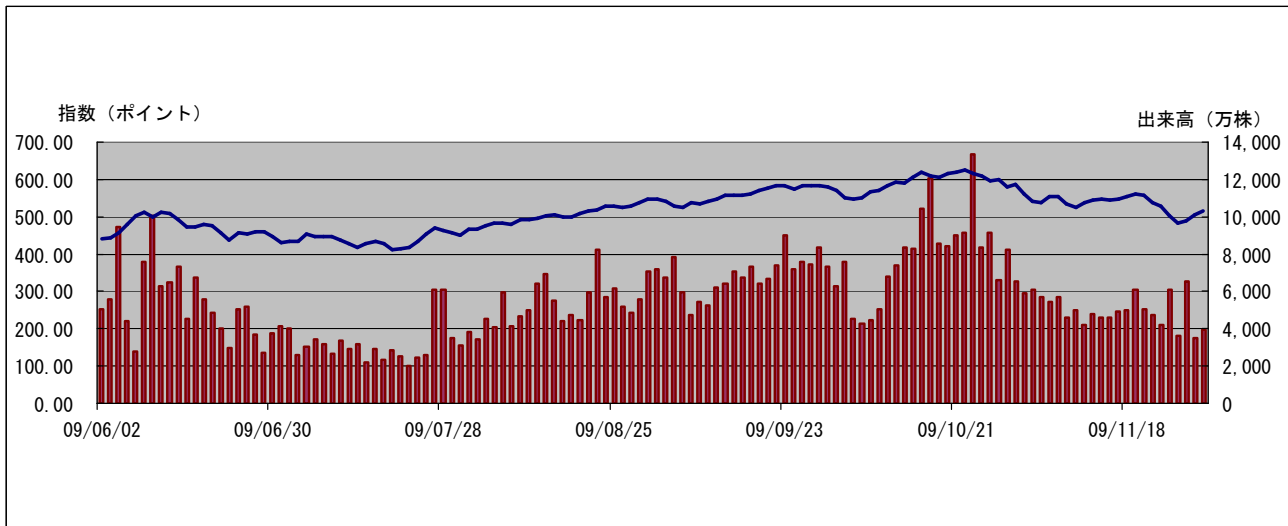
加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン))(税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

□ VN 指数

VN 指数	514.92	前日比	+10.80	(+2.14%)
全出来高(万株)	4,328	値上り銘柄数	161	
売買代金(百万 VND)	1,892,908	値下り銘柄数	12	

□ VN 指数チャート(日足6ヶ月)



□ HOSE 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
BT6	チャウトイ・コンクリート	63.0	+5.00	236
TMP	タクモ水力発電	18.9	+5.00	1,284
TNA	ティエンナム貿易輸出入	21.0	+5.00	1,064
TSC	カントー農業技術資材	33.6	+5.00	477
VPL	ビンパール通商旅行	64.0	+4.92	203

値下り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
RIC	ロイヤル・インターナショナル	30.0	-3.85	509
BAS	バサ	13.5	-2.88	741
D2D	第2工業都市開発	57.0	-1.72	4,969
VIC	ビンコム	115.0	-1.71	14,959
VSG	南部コンテナ	12.7	-1.55	435

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

□ HOSE 売買代金上位5銘柄

コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
SSI	サイゴン証券	81.5	+4.49	172,135
STB	サイゴン商信株式会社商業銀行	26.6	+4.72	143,726
SJS	ソング工業団地・都市投資開発	77.5	+4.73	76,294
DIG	DIG 建設投資開発	101.0	0.00	73,058
LCG	リコジ16	79.0	+1.94	68,604

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10% (最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。